



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年4月30日

上場会社名 日本たばこ産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 2914 URL <https://www.jti.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺島 正道

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コミュニケーション担当 (氏名) 福田 浩之 TEL 03-3582-3111

四半期報告書提出予定日 2020年4月30日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	519,620	2.8	128,953	△29.4	115,102	△33.4	86,882	△35.0	86,373	△28.5	△103,489	—
2019年12月期第1四半期	505,422	△1.9	182,593	24.4	172,727	23.5	133,685	27.9	120,840	16.2	157,079	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	48.69	48.67
2019年12月期第1四半期	67.66	67.63

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	5,201,980	2,501,844	2,422,705	46.6	1,365.69
2019年12月期	5,553,071	2,743,611	2,662,696	48.0	1,501.12

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	77.00	—	77.00	154.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	77.00	—	77.00	154.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,180,000	0.2	471,000	△6.2	305,000	△12.4	171.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

〔追加情報〕為替一定ベースの調整後営業利益の成長率

当社グループは、為替一定ベースの調整後営業利益の成長率における、中長期に亘る年平均mid to high single digit成長を全社利益目標としており、その達成を目指してまいります。

(％表示は、対前年同四半期増減率又は対前期増減率)

	為替一定ベースの調整後営業利益	
2020年12月期第1四半期(累計)	百万円	%
	158,191	14.0
通期(予想)	百万円	%
	516,000	0.0

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

当社グループは、当社が適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない非GAAP指標を追加的に開示しております。非GAAP指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。本指標については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (2)」をご覧ください。

決算に関する詳細情報を、当社ウェブサイト (<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>) に本日公表の決算説明会資料等及び本日提出予定の四半期報告書に記載しておりますので、併せてご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料「1. サマリー情報に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年12月期1Q	2,000,000,000株	2019年12月期	2,000,000,000株
2020年12月期1Q	226,027,421株	2019年12月期	226,196,566株
2020年12月期1Q	1,773,937,665株	2019年12月期1Q	1,785,979,096株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提及び仮定に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください。

(2) 当社グループは、当社が適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない非GAAP指標を追加的に開示しております。非GAAP指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

調整後営業利益

営業利益（損失）から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目（収益及び費用）を除いた調整後営業利益を開示しております。調整項目（収益及び費用）はのれんの減損損失、リストラチャリング収益及び費用等です。また、為替一定ベースの調整後営業利益も追加的に開示しております。これは、海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の為替レートをを用いて換算・算出することにより、為替影響を除いた指標です。当社グループは、為替一定ベースの調整後営業利益の成長率における、中長期に亘る年平均mid to high single digit成長を全社利益目標としており、その達成を目指してまいります。

## 添付資料 目次

1. サマリー情報に関する事項	P2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P2
(2) 直近に公表されている業績予想からの修正	P2
2. 要約四半期連結財務諸表	P3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P11
(5) セグメント情報	P13
(6) 継続企業の前提に関する注記	P16
(7) 後発事象	P16

## 1. サマリー情報に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第1四半期の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(会計方針の変更)

当社グループが当第1四半期より適用している基準及び解釈指針は以下のとおりです。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第3号	企業結合	「事業」の定義を改訂

上記の基準等の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

### (2) 直近に公表されている業績予想からの修正

該当事項はありません。

新型コロナウイルス感染拡大により、たばこ事業、医薬事業、加工食品事業のいずれについても、各国の行政や当局からの方針・指示を踏まえ事業を行っておりますが、現時点において事業継続に支障はなく、顕在化している重大なリスクはありません。また、新型コロナウイルス感染拡大による事業影響は当第1四半期連結累計期間にも一部確認されておりますが、財務影響については限定的な水準となっております。なお、たばこ事業における免税ビジネスへの影響は避けられないことに加え、各事業における短期的・長期的な需要動向への影響は不透明な状況であり、事業・財務への影響については為替の動向とともに注視・精査が必要であることから、直近に公表されている業績予想を据え置いています。今後、当社グループの業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。なお、現時点において事業活動に必要な資金の調達に問題はなく、コミットメントラインの未使用枠も十分有しておりますが、不測の事態に備え、当社グループは2020年4月に商業・ペーパーの発行等を通じた1,000億円以上の手元流動性の増強を実施しております。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・ニーズの変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

## 2. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前年度 (2019年12月31日)	当第1四半期 (2020年3月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	357,158	301,059
営業債権及びその他の債権	458,513	407,044
棚卸資産	677,586	622,118
その他の金融資産	21,943	40,847
その他の流動資産	410,443	391,719
小計	1,925,643	1,762,787
売却目的で保有する非流動資産	30	26
流動資産合計	1,925,673	1,762,812
非流動資産		
有形固定資産	803,239	782,179
のれん	2,002,595	1,887,666
無形資産	440,434	410,871
投資不動産	16,588	16,489
退職給付に係る資産	67,377	64,707
持分法で会計処理されている投資	52,903	41,976
その他の金融資産	109,568	102,812
繰延税金資産	134,696	132,468
非流動資産合計	3,627,397	3,439,167
資産合計	5,553,071	5,201,980

	前年度 (2019年12月31日)	当第1四半期 (2020年3月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	408,597	351,398
社債及び借入金	284,135	290,436
未払法人所得税等	69,543	58,566
その他の金融負債	21,862	21,577
引当金	16,570	18,298
その他の流動負債	701,050	579,815
流動負債合計	1,501,757	1,320,089
非流動負債		
社債及び借入金	690,367	783,125
その他の金融負債	41,062	49,534
退職給付に係る負債	320,614	307,645
引当金	19,463	17,225
その他の非流動負債	155,768	149,918
繰延税金負債	80,430	72,600
非流動負債合計	1,307,702	1,380,046
負債合計	2,809,459	2,700,135
資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	736,400	736,400
自己株式	(492,469)	(492,101)
その他の資本の構成要素	(431,741)	(622,464)
利益剰余金	2,750,506	2,700,870
親会社の所有者に帰属する持分	2,662,696	2,422,705
非支配持分	80,916	79,139
資本合計	2,743,611	2,501,844
負債及び資本合計	5,553,071	5,201,980

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
売上収益	505,422	519,620
売上原価	(212,555)	(221,131)
売上総利益	292,867	298,489
その他の営業収益	63,206	3,032
持分法による投資利益	744	620
販売費及び一般管理費等	(174,224)	(173,187)
営業利益	182,593	128,953
金融収益	2,283	1,600
金融費用	(12,148)	(15,452)
税引前四半期利益	172,727	115,102
法人所得税費用	(39,043)	(28,221)
四半期利益	133,685	86,882
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	120,840	86,373
非支配持分	12,845	508
四半期利益	133,685	86,882
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	67.66	48.69
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	67.63	48.67

## 営業利益から調整後営業利益への調整表

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
営業利益	182,593	128,953
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	17,788	17,059
調整項目(収益)	(61,809)	(1,321)
調整項目(費用)	202	2,175
調整後営業利益	138,774	146,866

## 要約四半期連結包括利益計算書

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	133,685	86,882
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	987	(3,968)
確定給付型退職給付制度の再測定額	—	—
純損益に振り替えられない項目の合計	987	(3,968)
後に純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	22,736	(186,392)
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の 有効部分	(328)	(11)
後に純損益に振り替えられる可能性のある項目の合計	22,408	(186,403)
税引後その他の包括利益	23,394	(190,371)
四半期包括利益	157,079	(103,489)
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	144,226	(103,727)
非支配持分	12,853	237
四半期包括利益	157,079	(103,489)



## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素						
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
						百万円	百万円
2019年1月1日 残高	100,000	736,400	(442,829)	1,547	(454,918)	443	29,570
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	22,846	(328)	868
四半期包括利益	-	-	-	-	22,846	(328)	868
自己株式の取得	-	-	(50,000)	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	202	(176)	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	26	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
支配の喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	-	-	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-	(24)
その他の増減	-	-	-	-	-	(124)	-
所有者との取引額等合計	-	-	(49,798)	(151)	-	(124)	(24)
2019年3月31日 残高	100,000	736,400	(492,627)	1,396	(432,072)	(9)	30,414

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付型退職給付制度の再測定額	合計				
	百万円	百万円				
2019年1月1日 残高	—	(423,357)	2,660,381	2,630,594	69,851	2,700,445
四半期利益	—	—	120,840	120,840	12,845	133,685
その他の包括利益	—	23,386	—	23,386	9	23,394
四半期包括利益	—	23,386	120,840	144,226	12,853	157,079
自己株式の取得	—	—	—	(50,000)	—	(50,000)
自己株式の処分	—	(176)	(26)	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	26	—	26	—	26
配当金	—	—	(134,357)	(134,357)	(618)	(134,975)
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	(0)	(0)	115	115
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	(24)	24	—	—	—
その他の増減	—	(124)	—	(124)	—	(124)
所有者との取引額等合計	—	(299)	(134,359)	(184,456)	(503)	(184,959)
2019年3月31日 残高	—	(400,271)	2,646,862	2,590,364	82,201	2,672,565

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
2020年1月1日 残高	100,000	736,400	(492,469)	1,556	(444,366)	(132)	11,201
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(186,215)	(11)	(3,874)
四半期包括利益	—	—	—	—	(186,215)	(11)	(3,874)
自己株式の取得	—	—	(0)	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	368	(273)	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	30	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
支配の喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	(367)
その他の増減	—	—	—	—	—	(14)	—
所有者との取引額等合計	—	—	368	(243)	—	(14)	(367)
2020年3月31日 残高	100,000	736,400	(492,101)	1,313	(630,581)	(157)	6,960

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付型退職給付制度の再測定額	合計				
	百万円	百万円				
2020年1月1日 残高	—	(431,741)	2,750,506	2,662,696	80,916	2,743,611
四半期利益	—	—	86,373	86,373	508	86,882
その他の包括利益	—	(190,100)	—	(190,100)	(271)	(190,371)
四半期包括利益	—	(190,100)	86,373	(103,727)	237	(103,489)
自己株式の取得	—	—	—	(0)	—	(0)
自己株式の処分	—	(273)	(95)	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	30	—	30	—	30
配当金	—	—	(136,583)	(136,583)	(612)	(137,195)
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	303	303	(1,401)	(1,098)
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	(367)	367	—	—	—
その他の増減	—	(14)	—	(14)	—	(14)
所有者との取引額等合計	—	(623)	(136,009)	(136,264)	(2,013)	(138,277)
2020年3月31日 残高	—	(622,464)	2,700,870	2,422,705	79,139	2,501,844

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	172,727	115,102
減価償却費及び償却費	45,824	46,470
減損損失	200	989
受取利息及び受取配当金	(2,209)	(1,599)
支払利息	6,650	5,631
持分法による投資損益(益)	(744)	(620)
有形固定資産、無形資産及び投資不動産除売却損益(益)	34	(1,166)
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	25,271	11,589
棚卸資産の増減額(増加)	(7,183)	33,609
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(8,019)	(41,529)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(9,383)	(12,755)
前払たばこ税の増減額(増加)	(11,870)	(22,012)
未払たばこ税等の増減額(減少)	(2,729)	(71,056)
未払消費税等の増減額(減少)	140	(8,049)
その他	(25,793)	(19,655)
小計	182,916	34,949
利息及び配当金の受取額	4,065	2,966
利息の支払額	(5,368)	(4,473)
法人所得税等の支払額	(60,444)	(35,385)
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,168	(1,943)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資の取得による支出	(16,253)	(14,345)
投資の売却及び償還による収入	13,246	16,398
有形固定資産の取得による支出	(27,208)	(18,798)
投資不動産の売却による収入	2,014	1,500
無形資産の取得による支出	(4,352)	(10,493)
定期預金の預入による支出	(196)	—
定期預金の払出による収入	187	25
関連会社株式の売却による収入	—	17,402
その他	(6,865)	793
投資活動によるキャッシュ・フロー	(39,427)	(7,518)

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
支払配当金	(132,416)	(134,781)
非支配持分への支払配当金	(721)	(552)
非支配持分からの払込みによる収入	82	22
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (減少)	85,620	10,906
長期借入による収入	—	98,888
長期借入金の返済による支出	(280)	(239)
リース負債の返済による支出	(3,700)	(4,223)
自己株式の取得による支出	(50,000)	(0)
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(0)	(1,120)
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	(101,415)	(31,099)
現金及び現金同等物の増減額 (減少)	(19,674)	(40,561)
現金及び現金同等物の期首残高	282,063	357,158
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(925)	(15,538)
現金及び現金同等物の四半期末残高	261,463	301,059

## (5) セグメント情報

## ① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定されております。

当社グループは主に製造たばこ、医薬品、加工食品を製造・販売しており、そのうち製造たばこについては、国内と海外に分けて事業管理を行っております。従って当社グループは、製品の種類、性質、販売市場等から総合的に区分されたセグメントから構成されており、「国内たばこ事業」、「海外たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内たばこ事業」は、国内(国内免税市場及び当社の中国事業部が管轄する中国、香港、マカオ市場を含みます)での製造たばこの製造・販売を行っております。「海外たばこ事業」は、製造・販売を統括するJT International S.A. を中核として、海外での製造たばこの製造・販売を行っております。「医薬事業」は、医療用医薬品の研究開発・製造・販売を行っております。「加工食品事業」は、冷凍・常温加工食品、ベーカリー及び調味料等の製造・販売を行っております。

## ② セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりです。取締役会は、収益と調整後営業利益を検討のうえ、セグメント業績を評価し、経営資源の配分を決定しております。金融収益、金融費用、法人所得税費用はグループ本社で管理されるため、これらの収益・費用はセグメントの業績から除外しております。なお、セグメント間の取引は概ね市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
売上収益								
外部収益	144,666	300,364	22,787	35,980	503,797	1,625	—	505,422
セグメント間収益	1,872	8,094	—	0	9,966	1,504	(11,470)	—
収益合計	146,538	308,458	22,787	35,980	513,763	3,129	(11,470)	505,422
セグメント損益								
調整後営業利益(注1)	51,016	89,186	4,471	285	144,958	(5,627)	(557)	138,774

当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
売上収益								
外部収益	135,107	326,161	20,728	36,749	518,745	876	—	519,620
セグメント間収益	1,738	6,751	—	0	8,489	1,408	(9,897)	—
収益合計	136,846	332,912	20,728	36,749	527,234	2,283	(9,897)	519,620
セグメント損益								
調整後営業利益(注1)	43,232	104,057	6,579	419	154,286	(7,530)	109	146,866



## 調整後営業利益から税引前四半期利益への調整表

前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
調整後営業利益(注1)	51,016	89,186	4,471	285	144,958	(5,627)	(557)	138,774
買収に伴い生じた無形 資産に係る償却費	(4,061)	(13,727)	—	—	(17,788)	—	—	(17,788)
調整項目(収益)(注3)	24	—	60,518	—	60,542	1,267	—	61,809
調整項目(費用)(注4)	—	29	(10)	(162)	(142)	(60)	—	(202)
営業利益(損失)	46,979	75,488	64,979	123	187,570	(4,420)	(557)	182,593
金融収益								2,283
金融費用								(12,148)
税引前四半期利益								<u>172,727</u>

当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
調整後営業利益(注1)	43,232	104,057	6,579	419	154,286	(7,530)	109	146,866
買収に伴い生じた無形 資産に係る償却費	(4,061)	(12,998)	—	—	(17,059)	—	—	(17,059)
調整項目(収益)(注3)	—	33	—	—	33	1,287	—	1,321
調整項目(費用)(注4)	—	(1,408)	(6)	(0)	(1,414)	(761)	—	(2,175)
営業利益(損失)	39,171	89,685	6,573	419	135,847	(7,003)	109	128,953
金融収益								1,600
金融費用								(15,452)
税引前四半期利益								<u>115,102</u>

- (注1) 調整後営業利益は、営業利益（損失）から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目（収益及び費用）を除外しております。
- (注2) 「その他」には、不動産賃貸に係る事業活動等及び報告セグメントに帰属しない企業広報経費や本社コーポレート部門運営費等の本社経費が含まれております。
- (注3) 調整項目（収益）の主な内訳は、以下のとおりです。

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
医薬品に係るライセンス譲渡益	60,518	—
リストラクチャリング収益	1,291	1,287
その他	—	33
調整項目(収益)	61,809	1,321

前第1四半期及び当第1四半期におけるリストラクチャリング収益は、主に不動産の処分に係る収益です。

- (注4) 調整項目（費用）の主な内訳は、以下のとおりです。

	前第1四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
リストラクチャリング費用	52	1,430
その他	150	745
調整項目(費用)	202	2,175

- (6) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(7) 後発事象

当社は、下記のとおり、新型コロナウイルス感染拡大に伴う不測の事態に備えて、手元流動性を増強するため、短期運転資金を用途としてコマーシャル・ペーパーを発行いたしました。

- ①発行総額 1,000億円  
 ②発行年月日 2020年4月6日  
 ③償還期限 2020年10月1日  
 ④利率 短期金融市場金利を勘案して決定した利率